

第 28 回香取市地域公共交通協議会会議録

会議の名称	第 28 回香取市地域公共交通協議会	
開催日時	令和元年 6 月 20 日 (木) 14 時 00 分から 15 時 30 分まで	
開催場所	香取市役所 本庁 5 階 大会議室	
議長氏名	香取市地域公共交通協議会会長 為国 孝敏	
出席者氏名	別紙 1 のとおり	
欠席者氏名	別紙 1 のとおり	
事務局氏名	別紙 1 のとおり	
会議事項	1 議題 (1) 香取市地域公共交通網形成計画の策定について (2) 地域内フィーダー系統確保維持計画の策定について	2 会議結果 原案の通り可決
	会議の経過 別添 (会議経過) のとおり	
会議資料	①香取市地域公共交通協議会 (第 28 回資料) ②香取市地域公共交通網形成計画の策定について ③地域内フィーダー系統確保維持改善計画	
その他必要事項		
会 議 録 の 確 定		
確定年月日	署 名	
令和元年 7 月 3 日	議 長 為、国、孝、敏	

(会議経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>皆様、本日はご多用の中ご出席いただきまして、ありがとうございます。定刻となりましたので、只今より第 28 回香取市地域公共交通協議会を開会いたします。本日の司会進行を務めさせていただきます、企画政策課の朝比奈と申します。どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>それでは初めに、資料の確認をさせていただきます。まず、皆様に事前に送付させていただいたものとして、「香取市地域公共交通協議会（第 28 回協議会資料）」と書かれた資料が 1 冊、「香取市地域公共交通網形成計画について」と書かれた資料が 1 冊、「生活交通確保維持改善計画」と書かれた資料が 1 冊こちらは、持参いただけましたでしょうか。</p> <p>また、本日お配りしました資料として、「会議次第」が 1 枚、「座席表」が 1 枚、「委員名簿」が 1 枚、「香取市地域公共交通協議会設置要綱」が 1 冊、「香取市地域公共交通協議会規約」が 1 冊、「ご意見等記載用の用紙」が 1 枚で、以上が本日ご用意したのになります。不足、不備等がございましたら、事務局までお声を掛けてくださいますようお願いいたします。不足等ございませんでしょうか。</p> <p>次に、本日欠席の委員の方々をご報告いたします。千葉県バス協会の成田委員、千葉県タクシー協会の土屋委員、北総自動車株式会社の金親委員、JR バス関東株式会社の土肥委員、晃進物流の黒田委員、香取警察署の内田委員、福田線バス路線をまもる会の平山委員、香取市高齢者クラブ連合会の鈴木委員です。以上の委員が欠席となります。出席委員 21 名、欠席 8 名、委員 29 名の過半数のご出席をいただいておりますので、本会が成立しておりますことをご報告いたします。</p> <p>それでは本会の開会にあたりまして、会長であります香取市総務企画部長浅野より、ごあいさつをお願いします。</p>
浅野会長	<p>改めましてこんにちは。香取市総務企画部部長の浅野と申します。よろしくお願いたします。</p> <p>本日はお忙しい中、本協議会にご主席頂きまして、誠にありがとうございます。本協議会は平成 20 年度に設置されまして本日で 28 回目になります。これまで国の補助事業を活用しての循環バスの運行、小見川地区での乗合タクシーの運行をスタートするなど市の公共交通政策についての検討を行ってまいりました。</p>

そのような中、近年の香取市の公共交通の状況を見ますと、自家用車の普及、少子高齢化に伴う人口減少により公共交通の利用者も年々減少しています。それに伴い市の財政負担も増加している状況でございます。

本年度香取市ではこのような課題に対して抜本の見直しを進め、持続可能な公共交通体系となるよう、香取市地域公共交通網形成計画の策定を進めているところであります。昨年度末には公共交通網形成計画策定につきまして委員構成の変更を行いました。皆さま方のご意見を頂きながらより良い公共交通網が形成されますよう協議を進めていきたいと考えております。

本日の議題といたしましては2点ほどありまして、公共交通網形成計画策定に係る説明及び、循環バス及び乗合タクシーについて引き続き国の補助金を活用していくための計画についてご協議頂きます。

皆様方の忌憚のない意見、提案を頂戴したいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局

ありがとうございました。それではここから、議事に入りたいと思っております。設置要綱第5条によりまして、議長は会長が務めるとなっておりますので、浅野会長よろしく申し上げます。

議長

それでは、報告事項1、香取市地域公共交通協議会規約の一部改正について、事務局から説明をお願いします。

事務局

それでは、報告事項1、香取市地域公共交通協議会規約の一部改正について、報告させていただきます。

香取市地域公共交通協議会規約の一部改正につきましては、本年3月に書面会議にて第27回香取市地域公共交通協議会を開催し、ご承認いただいたところです。

その際の改正内容として、この後議事の中で説明させていただく、公共交通網形成計画策定に向けた所掌事務の改正。また、会長及び副会長の職について、互選による決定。委員の代理規程等の改正を行いました。これに加えて「委員構成の改正」を行わせていただいたところです。

この委員構成の改正により、晃進物流黒田様、関鉄グリーンバス長津様、関東鉄道武藤様、まちづくり支援センター為国様及び香取市各部部长を委員として追加させていただきました。

この改正により副市長及び各部部长を委員としましたが、3月の

議長	<p>時点では空席となっていた副市長につきまして、4月1日より現在の大堀副市長が就任したところでございます。</p> <p>このことにより委員30名のうち行政側からの参画が6名、5分の1を占めることとなりました。この点につきまして、内部で協議した結果、行政側からの委員としては副市長をのぞかせていただき、各部長5名の構成にさせていただきたいと思っております。</p> <p>報告につきましては以上です。</p> <p>事務局より協議会規約に関する説明がありました。このことにつきまして質問はございますでしょうか。無いようですので、報告事項1香取市地域公共交通協議会規約の一部改正については、以上とさせていただきます。</p> <p>ここで、事務局より説明があります。</p>
事務局	<p>それではここで、改めまして委員構成・委嘱等につきまして、ご説明させていただきます。先ほど申し上げました通り、規約改正により本日の会議から新たに委員となられた方が8名いらっしゃいます。また本協議会の委員の任期は協議会規約第6条の規定により2年となっており、平成30年5月28日から令和2年5月27日までが現在の任期になりますが、各団体等の人事異動、交代等によりまして、新たに委員となられた方も4名いらっしゃいます。新たに委員となられた方につきましては、本来であれば市長より委嘱状を交付するべきところでございますが、公務の都合上交付できませんので、お手元に配布させていただいております。ご理解をいただければと存じます。</p> <p>それでは、今回より新たに委員になられた方も多いところですので、皆さまから一言自己紹介を頂きたいと思っております。お手数ですが、浅野会長から時計回りで自己紹介いただければと思っております。</p>
委員	(自己紹介)
事務局	(自己紹介)
事務局	<p>ありがとうございました。引き続き委員をお願いする皆様。また新たに委員になられた皆様。改めまして、今後ともよろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは続きまして、会長の互選について説明させていただきます</p>

	<p>たいと思います。先ほど申し上げた通り、本年3月の改正により、会長及び副会長につきましては、委員の互選によるものと規約を改正させていただきました。この点につきまして、現在は3月以前の規定により決定した香取市役所総務企画部長が会長として会を進行していますが、改めまして、各委員の皆さまにおいて、新会長についてご協議いただきたいと思います。</p>
木内委員	<p>事務局案はありますか。</p>
事務局	<p>はい、事務局としては、会長に公共交通マイスターでもあるNPO法人まちづくり支援センター代表理事の為国氏に、副会長には佐原地区の市民代表関氏にお願いできればと考えております。</p>
議長	<p>ただいま事務局案として、会長にNPO法人まちづくり支援センター代表理事の為国孝敏氏、副会長には佐原地区市民代表の関謙次郎氏とありましたが、皆さまいかがでしょうか？</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
事務局	<p>それでは、香取市地域公共交通協議会会長を、為国孝敏様にお願ひしたいと思います。つきましては、お手数ですが、浅野部長におかれましては、廊下側総務企画部長の席に、為国様におかれましては、会長の席に移動いただきたいと思います。</p> <p>それではここで、改めて会長をお願いします、為国様からご挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願ひします。</p>
為国会長	<p>改めましてこんにちは。先ほど申しましたように、初代の公共交通マイスターへ就任し9年目に入ります。</p> <p>地域の中での足づくり、車を持っていない方の足をどうするかという事は全国的な課題になっており、地域にあった公共交通を作っていないとどうしようもないと思っています。</p> <p>今回香取市で網形成計画を策定するわけですが、網形成計画は基本計画ではありますが、具体的に動けるような計画を作っていないと話にならないと感じています。</p> <p>そのためには、みんなで知恵を絞って、香取市にとってふさわしいものを、皆さんと一緒に作り上げていきたいと思っています。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。それではここから、議事に入りたい</p>

	<p>と思います。設置要綱第5条によりまして、議長は会長が務めるとなっておりますので、ここからは為国会長、よろしく申し上げます</p>
議長	<p>議事(1) 香取市地域公共交通網形成計画の策定について それでは議事の1、香取市地域公共交通網形成計画策定につきまして、事務局よりお願いします。</p>
事務局	<p>(事務局説明)</p>
議長	<p>ありがとうございました。質問等ございますか。</p>
事務局	<p>資料2の訂正をいたします。平成31年以前から福祉タクシー利用券のサービスは開始している、1頁目③「平成31年4月より」を削除して頂きたいと思います。</p>
宮崎議員	<p>資料1で、1頁目下段で利便性が低下と記載されていますが、利便性が低いということでしょうか。</p> <p>「合併以前の路線を踏襲」とありますが、合併以前からの路線は少なく、ほとんどが合併以降に作られた循環バスだと思います。また重複箇所はどこにあるのか「重複箇所」の意味について教えていただきたい。</p> <p>1頁目のグラフで、一人当たりのコスト増加は循環バス・デマンド分なのか、路線バス分なのか分かりません。</p> <p>3頁目の「3.公共交通網形成計画とは」で面的なネットワークという言葉自体が分かりません。また、3頁目の「4.香取市の公共交通網形成計画」で「ターゲットを絞る」とありますが、ターゲットとは利用対象者のことですか。</p> <p>資料2で、業務実施方針③で「公共交通サービスと福祉サービスのすみ分け」とありますが、もともと目的が違うものであり、すみ分けられているのでどういったことを調整するのでしょうか。</p> <p>言葉の意味合いが分かりづらい所もあるため、重要なポイントのみ説明頂ければと思います。</p>
議長	<p>言葉の問題は起こりやすいので、計画を作った場合は最後に用語説明を入れる場合もあります。専門的な言葉を使いすぎるときは市民の皆さんに分かりやすい言葉・解説が必要です。それでは</p>

回答をお願いします。

事務局

1 頁目下、利便性低下については、広く回ろうとして遠回りして一周に時間がかかってしまう路線があり、これから、利用者の調査・分析をもと本当にそこまで回る必要があるのか検討していきたいと思います。

合併前からの路線・合併後の路線につきましては、市が運行している 6 路線のうち、合併後に運行開始したのは 2 路線（佐原循環バス周遊ルートと小見川ルート）になります。それ以外は、合併以前から運行しております。

重複箇所は主に駅周辺になりますが、小見川駅・佐原駅周辺の市の循環バス・路線バスの整理が進むとより効率的になると考えています。

一人当たりのコストのグラフに関しては手元に資料無いので回答できません。

面的ネットワークについては、通常のバスではポイントを線でつなぐことになりませんが、例えばデマンドであれば区域に対応できるので、そういったものを含めて検討することになるのではないかと考えています。

資料 2 の 1 頁目の公共交通サービスと福祉サービスとのすみ分け・調整については、もともとすみ分けられているのかも含めて、今後調査検討を進めたいと思います。

議長

資料 1 については問題意識なので今後しっかりやっていただきたいと思います。利便性だけでなく効率性も低下しているのではないかと思います。計画を作る前の現状分析なので分かりやすい言葉で示していきたいと思います。

面的なネットワークについては、国が使っている言葉であり、路線だけでなくデマンドも使うという事で、面という言葉が使われています。

もう一つの狙いとして、コンパクトプラスネットワークがあり、都市計画上の立地適正化計画との整合を図る上で使っています。

利用者のターゲットは絞るべきです。福祉なのか公共交通なのか分かりづらくなっており、双方パイを取り合っているため、改めてすみ分けができるのか整理したほうが良いのではないかと考えます。

岩立委員	資料 2 の 1 頁の「スクールバスとの役割分担を図りつつ」とは具体的にどのようなことですか。
事務局	小中学校の統廃合により、運行経費が増えていく中で、スクールバスとのすみ分けや役割分担について十分考慮する必要があると考えています。
岩立委員	「図りつつ」とは検討するということですね。 また過年度アンケート調査・ニーズ調査について、いつ頃のアンケートなのでしょう。
事務局	平成 28～30 年度に市民アンケート調査を、平成 28.29 年度に高速バスを対象にした利用者アンケート等蓄積があります。利用者アンケートについては高校 3 年生を中心に行った結果がありますので今後の利用者の動向が分かってくるのではないかと考えています。分析しきれていないところを中心に新たに調査をしたいと考えています。
岩立委員	現在、高齢者の事故が多く、これから免許証の返納が増え、公共交通の利用も増えると思われるが、そのような実態を加味しながらやっていくといった文言があればよいと思います。
事務局	今回は概要版のため具体的な記述はありませんが、利用者アンケートでは、免許の有無、返納の意思の有無については調査しようと考えています。
議長	<p>高齢の方にもいろいろな状況の人がいることをもう少し意識していきましょう。皆さん協力して情報を集めないと地域の方々の動きは分からないので、高齢者と一概にいつてはいけません。運転免許の保有率等、意識的に絞り込まないと細かく調査できないと思います。</p> <p>スケジュールが短く大変な調査ですが、数値でない調査結果も入れていかないといけないので、ぜひ皆様に協力いただきたい。</p> <p>今回、今までにない中高生ワークショップが行われます。進学による公共交通利用も意識して進めていきましょう。</p> <p>また空港も近いので観光のことも意識が必要です。まちづくりにも関わってくるので色々な部署の方と協力していきましょう。ご質問はありますか。</p>



畔蒜委員	<p>資料2の②小見川駅・佐原駅を核とした公共交通ネットワークと記載されていますが、鉄道の場合、成田空港行きが多いため、成田空港での待ち時間が長く、千葉方面から佐原・小見川方面にスムーズに帰れなかったりする半面、成田空港行きはコンスタントに通っています。香取市の南部地域は成田空港への道路の便がよいので、成田空港の駅に繋げるバスがあると便利だと思います。多古町は空港へのシャトルバスを行っており、そのような路線があると良いと思います。</p>
事務局	<p>空港内企業勤務者 1,300 人のうち約 99%が自家用車通勤ですが、アンケートの結果、半数以上が公共交通に対する利用意向がありました。その主な理由としては、自家用車通勤は疲れる、事故のリスク等です。このため、空港と香取市を新たな路線で結びたいと考えていますが、事業性の面で課題があるので、そこが解決できれば実現できるかもしれないと考えています。</p>
岡崎委員	<p>地元の方の交通手段の確保というのは理解するところですが、鉄道の運営としては利用をいかに上げるかという事になるので、検討する課題かと思います。</p>
議長	<p>鉄道利用も考えていきたい。香取市だから香取市内の駅を使わないといけないわけではなく、実は成田空港の駅の方がサービス水準が高くなると、鉄道利用を広域的に考えていく必要があります。使えるものは使いたいと思います。また、鉄道駅にアクセスしてもらうための事業性について議論してうまくつなげることが重要です。これは計画の中でも検討すべき内容です。</p> <p>その他よろしいでしょうか。</p>
議長	<p>それでは続きまして、議事(2)地域内フィーダー系統確保維持計画の策定について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(地域内フィーダー系統確保維持計画の策定について説明、なお説明の中で、乗合タクシーの運行事業者を資料記載の「株式会社千葉交タクシー」から、「京成タクシー成田株式会社」へ訂正)</p>
議長	<p>ありがとうございました。地域内フィーダー系統確保維持計画の策定につきまして、質問等ございますか。</p>

宮崎委員	<p>2頁中段で「引き続き運行する～利用者を除き」といった文はあえて書く必要がありますか。また、次の「乗合タクシーにより～」と「ドア・ツウ・ドアによる～」の文節が逆ではないでしょうか。(2)事業の効果で、最後の文の地域間とは何を指していますか。「鉄道等との効果的な連携を推進」とありますが、連携は”図る”なのではないか。3頁目で「周知を行う」は周知をするのか図るのか、記述の検討をお願いしたい。また「HPの充実」とはHPの内容を充実させるではないか。5の費用の負担者で、小見川タクシーの記述、事業を知らない人には理解できないと思います。</p>
事務局	<p>いただいたご意見を参考に直したいと思います。</p>
議長	<p>フィーダー系統確保維持改善計画の申請は6月28日が期限のため、皆さんが分かりやすい表現に訂正してください。</p>
事務局	<p>資料3の5費用負担者の言葉の意味で、乗合タクシーは京成タクシーへの委託で運行しています。委託費用等は日数から計算して契約から決まるのですが、補助金は加味せずに年間の契約額を確定し、支払いをしています。運賃収入・補助金は別途運行事業者から市へ納入されています。</p>
議長	<p>主語、述語が複数あると分かりにくいので、気を付けてください。</p> <p>他に質問等、ございますか。では、添付書類の作成ですとか、若干の事務的な修正は事務局で入るかと思いますが、計画の策定については承認いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
議長	<p>予定された議事は以上ですが、本日の会議内容全般について、何かご意見・質問等はございますでしょうか？</p>
事務局	<p>慎重・活発なご審議、ありがとうございました。事務局からは特にございませませんが、本日、説明させていただきました内容につきまして、後日でも構いませんので、お気づきの点・ご提案等がございましたら、用紙をお配りしておりますので、ご記入いただきFAXなどで事務局へ送付いただければと思います。事務局か</p>

らは以上です。

これをもちまして、第 28 回香取市地域公共交通協議会を閉会  
させていただきます。

ありがとうございました。

会議の名称 第 28 回香取市地域公共交通協議会

開催日 令和元年 6 月 20 日 (木)

## ・ 出欠席者名簿

委員氏名		出欠
委員	飯塚 孝廣	出席
委員	川俣 好彦	出席
委員	成田 斉	欠席
委員	土屋 信乃夫	欠席
委員	金親 康祐	欠席
委員	藤田 信一	出席
委員	鵜澤 尚夫	出席
委員	廣瀬 貢司	出席
委員	土肥 靖史	欠席
委員	黒田 晃嗣	欠席
委員	長津 博樹	出席
委員	武藤 成一	出席
委員	岡崎 秀志	出席
委員	伊藤 賢	出席
委員	田中 賢一	出席

委員氏名		出欠
委員	内田 隼人	欠席
副会長	関 謙次郎	出席
委員	根本 武彦	出席
委員	村上 静男	出席
委員	香取 薫	出席
委員	下川 裕之	出席
会長	為国 孝敏	出席
委員	平山 和則	欠席
委員	鈴木 喜満	欠席
委員	浅野 仙一	出席
委員	宮崎 秀行	出席
委員	畔蒜 孝	出席
委員	木内 勝司	出席
委員	岩立 一郎	出席

出席委員 21人 ・ 欠席委員 8人  
・ 事務局

総務企画部企画政策課 課長	吉田 博之
総務企画部企画政策課 企画調整班 班長	朝比奈 勘一
総務企画部企画政策課 企画調整班 主査	安原 寿和
総務企画部企画政策課 企画調整班 主任主事	京増 健人